

株式会社 ハイマックス

会社説明資料

代表取締役社長 中島 太

証券コード：4299 東証スタンダード市場

<https://www.himacs.jp/>

2025年2月12日



- 1 ハイマックスについて
- 2 当社の強み・特長
- 3 開発事例
- 4 業績動向
- 5 中期経営計画 NEXT C⁴ の概要
- 6 株主還元・株式
- 7 サステナビリティへの取り組み

株式会社ハイマックス 【東証スタンダード市場4299】

- ◆ 設立年月日 1976年（昭和51年）5月21日
- ◆ 本 社 横浜市西区みなとみらい二丁目3番5号
- ◆ 事業内容 ソフトウェアの企画、設計・開発、メンテナンスのサービス提供
- ◆ 資 本 金 6億89百万円
- ◆ 代 表 者 代表取締役社長 中島 太（なかじま つよし）
- ◆ 事業規模（連結）

売上高**173億57百万円**

（2024/3期実績）

営業利益**17億19百万円**

（2024/3期実績）

従業員数**959名**

（2024/12末現在）

■ 主な経営指標の推移（連結）

事業年度		2022/3	2023/3	2024/3
収益性	売上高営業利益率	10.3%	10.6%	9.9%
	R O E	13.4%	13.1%	11.1%
安全性	自己資本比率	77.6%	80.1%	80.5%
	流動比率	422.2%	494.9%	530.3%
生産性	1人当たり売上高	18,742千円	19,451千円	18,663千円
	1人当たり営業利益	1,928千円	2,057千円	1,849千円
成長性	売上高増加率	8.1%	3.9%	0.1%
	営業利益増加率	25.5%	6.8%	▲6.2%

■ 技術力の向上と人材の育成に注力し、 持続的な成長を実現しています

基礎確立期

顧客拡充期

第一期
成長期

株式上場

売上高100億円超、
200億円のステージへ

1988年 9月

人材開発部門を新設

1986年 3月

研究開発部門を新設

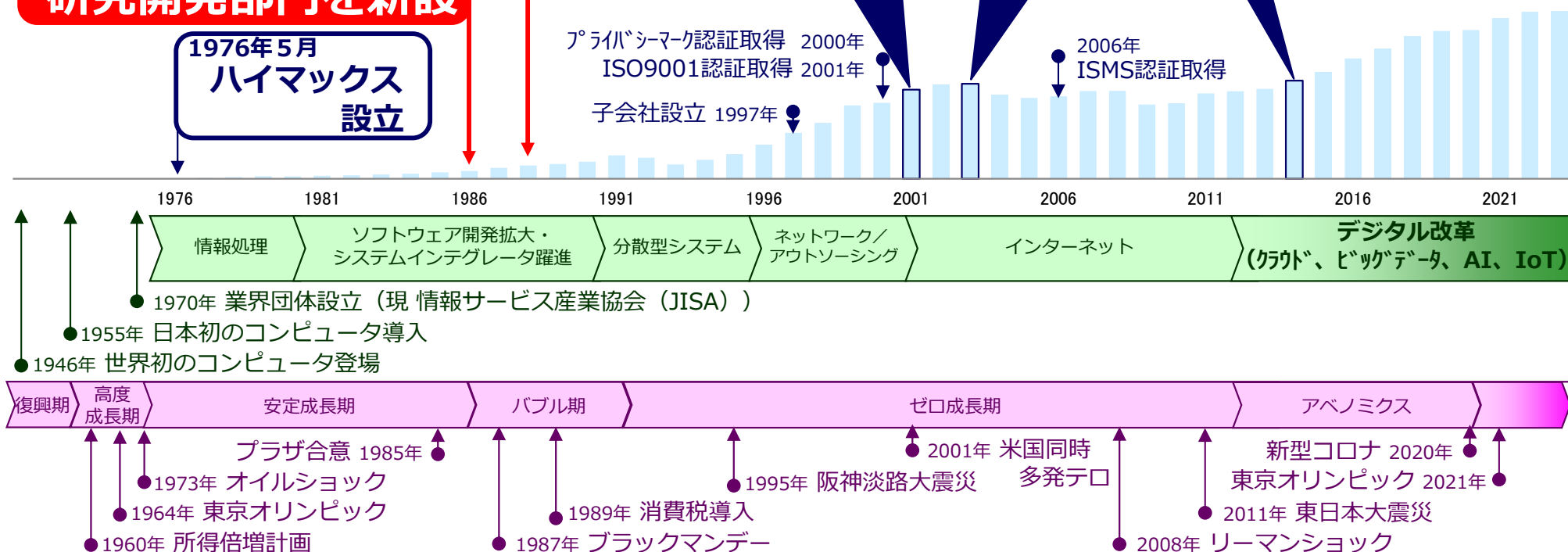
1976年 5月

ハイマックス
設立2001年 9月
JASDAQ上場2004年 3月
東証 2部上場

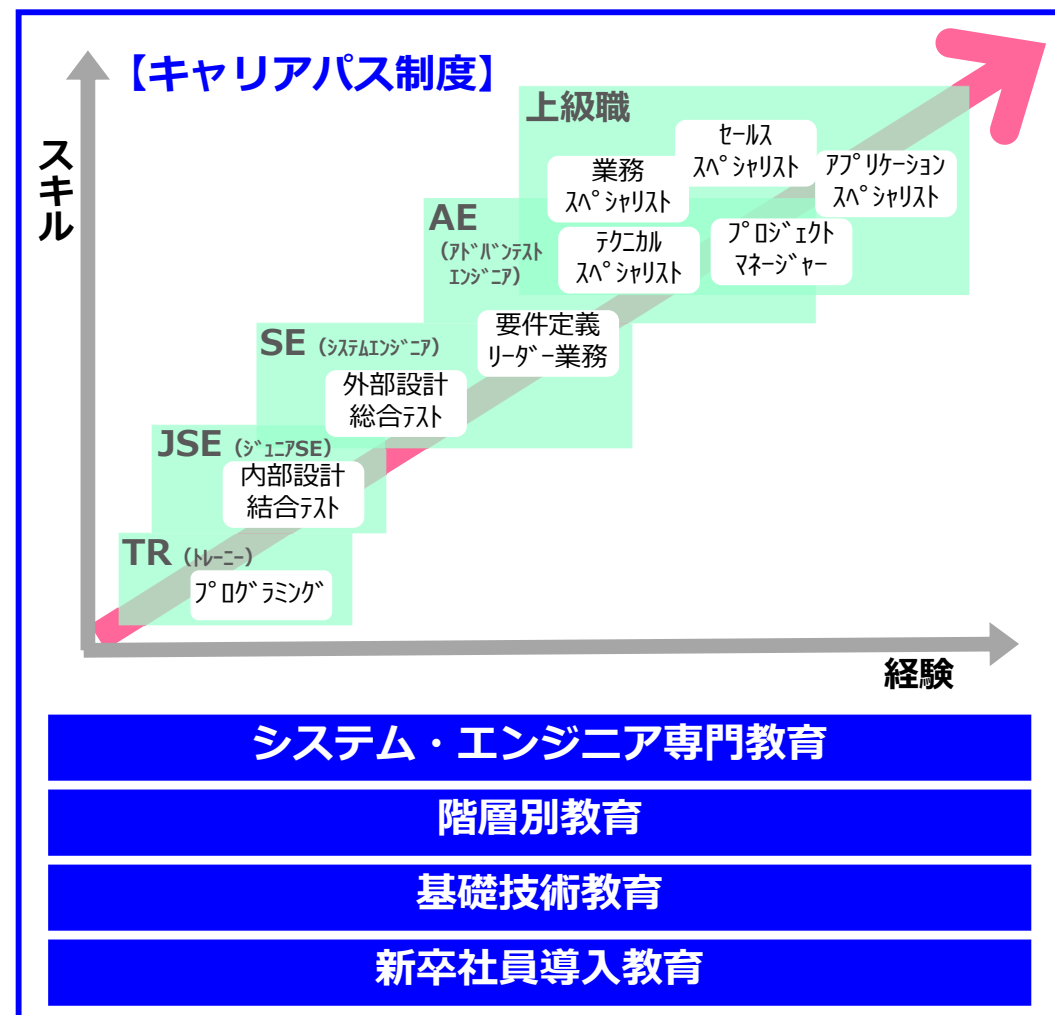
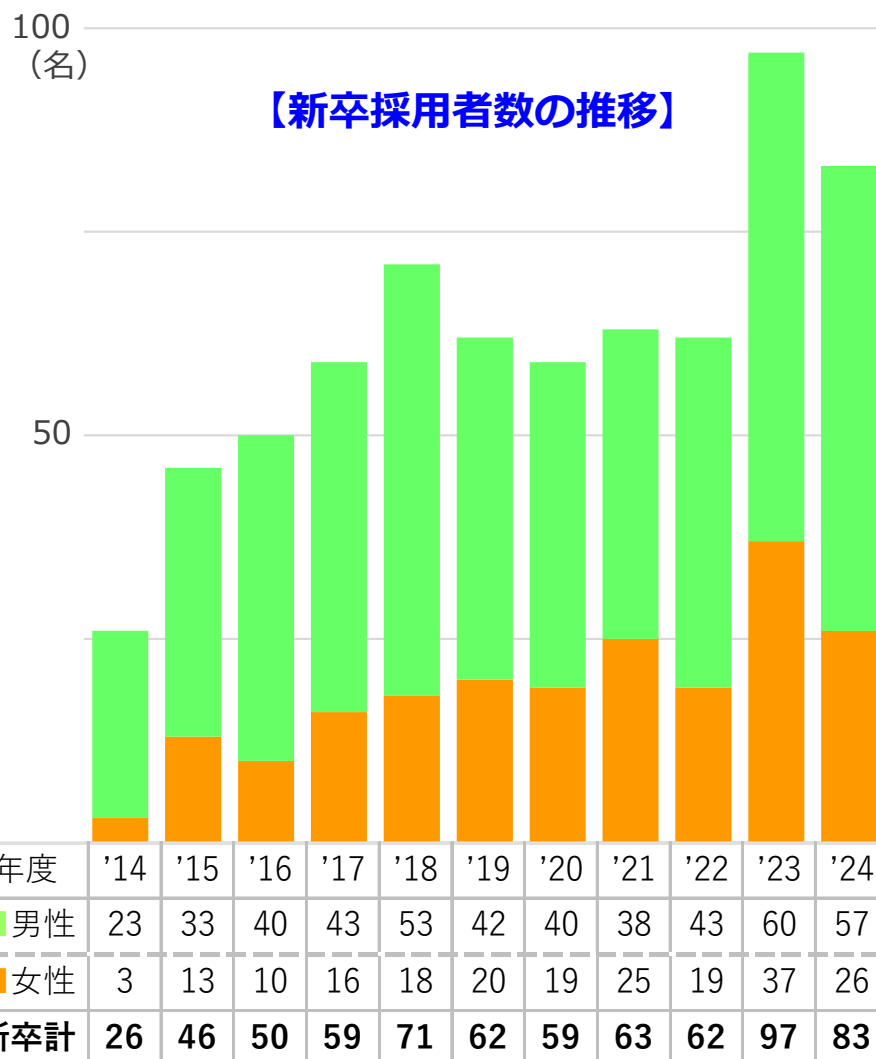
2015年 3月

東証 1部指定

プライバシーマーク認証取得 2000年
ISO9001認証取得 2001年
子会社設立 1997年

2006年
ISMS認証取得

■ 新卒の採用者数を増やし、人材育成に注力



- 技術の**資格取得**を推進
- **D X**系技術者及び**P L**育成に注力

資格名称	資格取得者(名) ※
	2024/9末
基本情報技術者	5 2 5
応用情報技術者	2 3 8
ITストラテジスト	4
システムアーキテクト	1 9
プロジェクトマネージャ	1 2
ネットワークスペシャリスト	1 5
データベーススペシャリスト	3 3
エンベデッドシステムスペシャリスト	2
情報処理安全確保支援士試験	3 0
ITサービスマネージャ	3
システム監査技術者	1
P M P (Project Management Professional)	2 6
その他（ベンダー資格含む）	7 4 5
合 計	1, 6 5 3

※重複取得含む

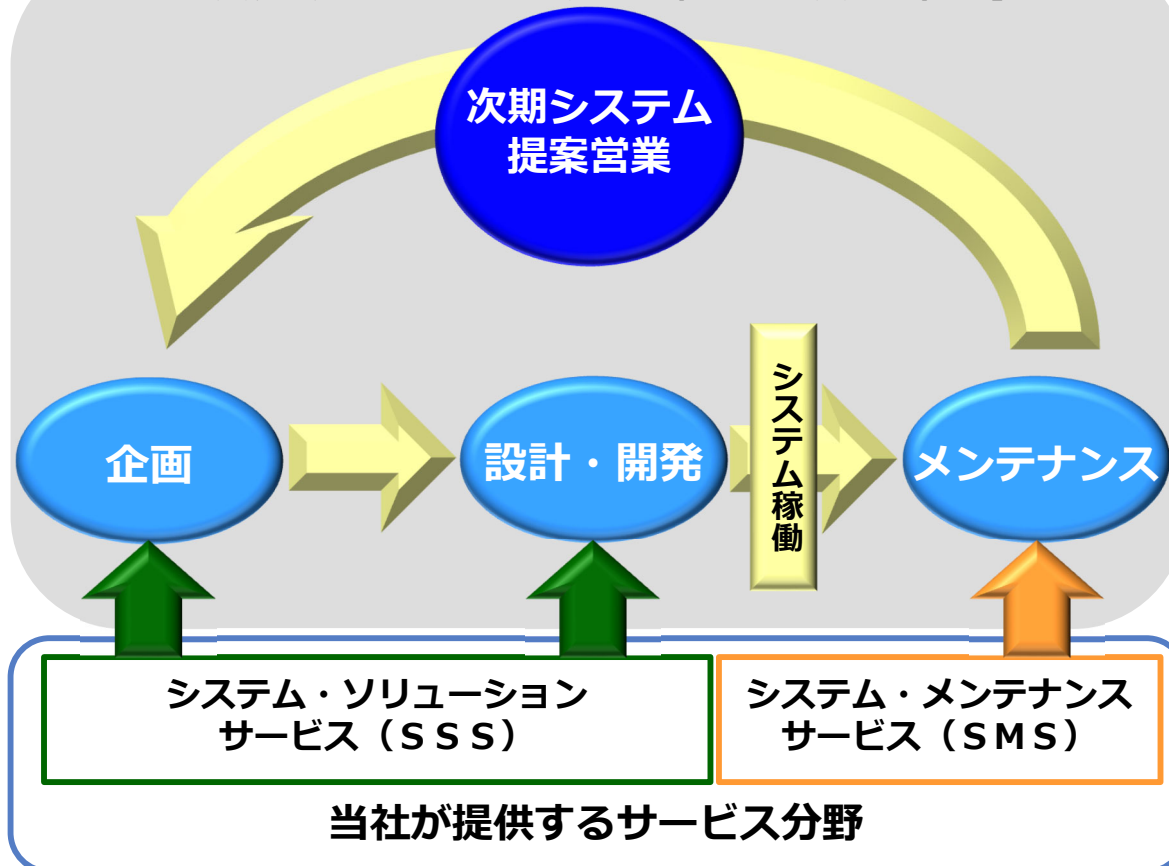
◆ 重点教育

- ✓ **D X（デジタルトランスフォーメーション）系技術者の育成**：データ分析、アジャイル、ビジネスデザイン 等々
 - ・ D X 関連資格取得数 262資格（2024/9末現在）
- ✓ **P L（プロジェクト・リーダー）育成**：品質管理、スコープ管理、コスト管理、進捗管理
- ✓ eラーニングの必須講座を導入し全社員のスキル向上を図る

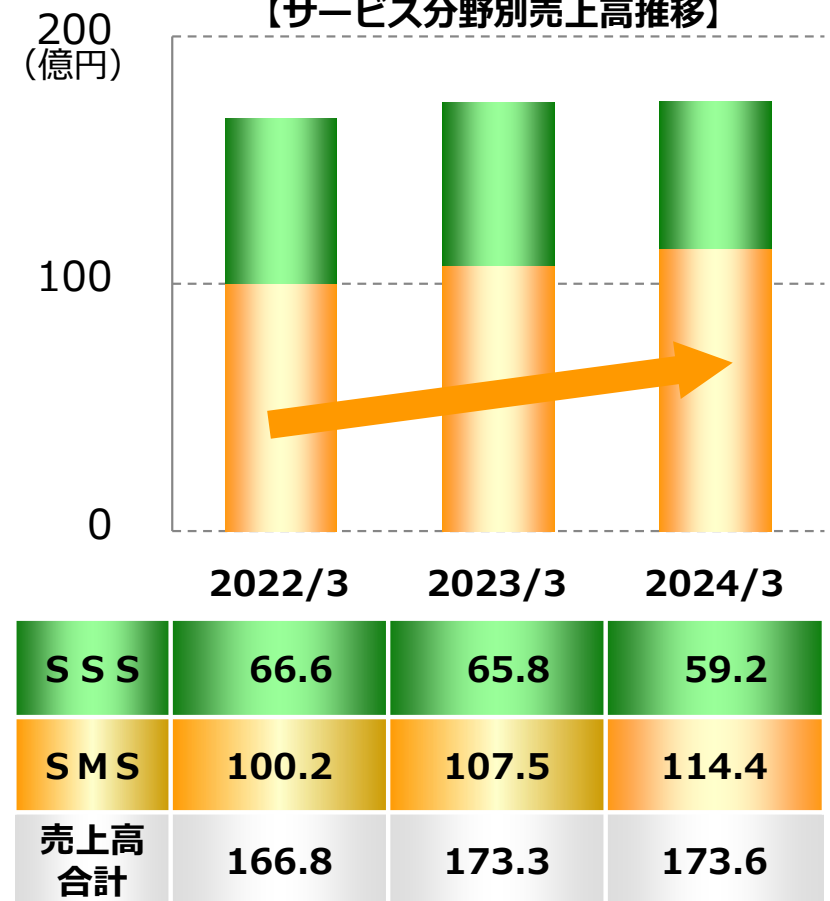
2 当社の強み・特長〔サービス分野〕

- 企画、設計・開発（SSS）で **ビジネス領域** を **拡大** し、システム稼働後の **メンテナンス（SMS）** で **継続受注** し、**安定** した **売上高** の **拡大** に繋がっています

【システムのライフサイクルと当社サービスの相関図】



【サービス分野別売上高推移】

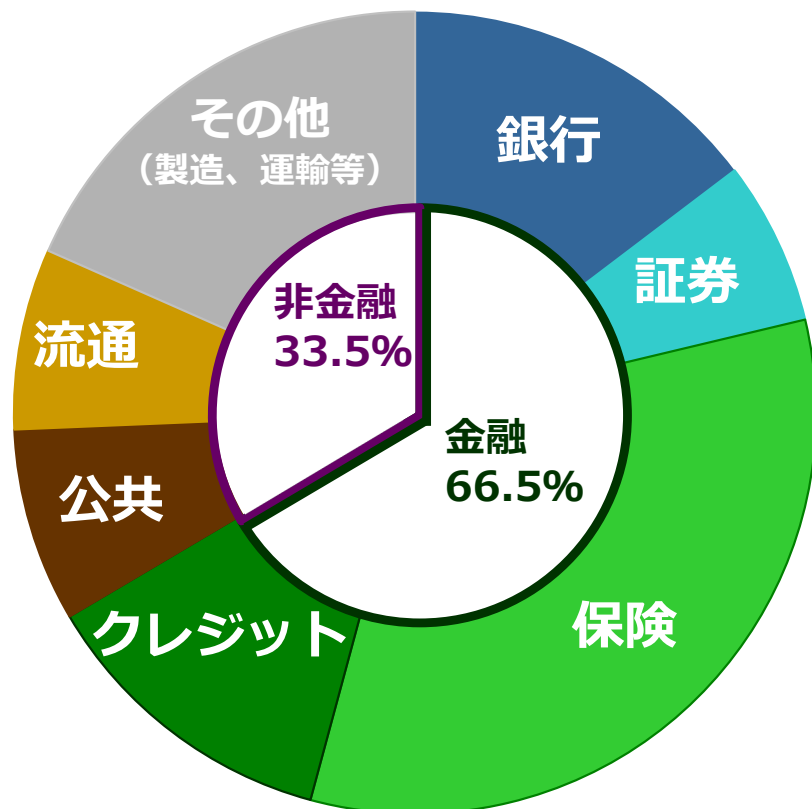


- **金融**（銀行、証券、保険、クレジット）業界向けの売上高が **約 7 割** を占めています

【業種別売上高比率】

2024年3月期

売上高 173.6 億円



(億円)

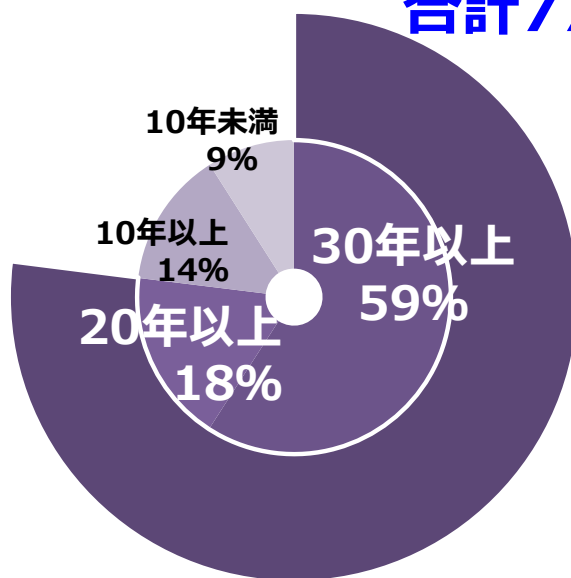
業 種		売 上 高	比 率
金 融	銀 行	25.4	14.7%
	証 券	11.5	6.6%
	保 険	57.2	32.9%
	クレジット	21.4	12.3%
非 金 融	公 共	13.6	7.8%
	流 通	12.7	7.3%
	その他	31.9	18.4%

- 主要なお客様は、業界の**リーディング企業様**です
- **20年以上継続取引** しているお客様が、
売上高の **約8割** を占めています

【取引期間別売上高比率】

2024年3月期

売上高 173.6億円

**20年以上
合計77%****大手システム・インテグレーター（S I e r）**

伊藤忠テクノソリューションズ[®]、NTTデータグループ[°]、
日鉄ソリューションズ[®]、野村総合研究所、日立グループ[°]、
富士通グループ[°] 等

エンドユーザー：システムの利用企業様から直接受注

アフラック、ANAシステムズ[®]、ジェーシービー[®]、
住信SBIネット銀行、図研、総合警備保障、
SOMPOシステムズ[®]、東京海上日動火災保険、
日本カードネットワーク、日本総合研究所、
NEXCOシステムソリューションズ[®] 等

（五十音順）

- 皆様の生活の中で、当社が開発したシステムが活用されている事例を、ご紹介します

銀行



各種チャネル
接続システム



証券



営業チャネル
統合システム



保険



保険加入審査
システム



クレジット



カード不正使用
検知システム



公共



航空系
フライトプラン
システム



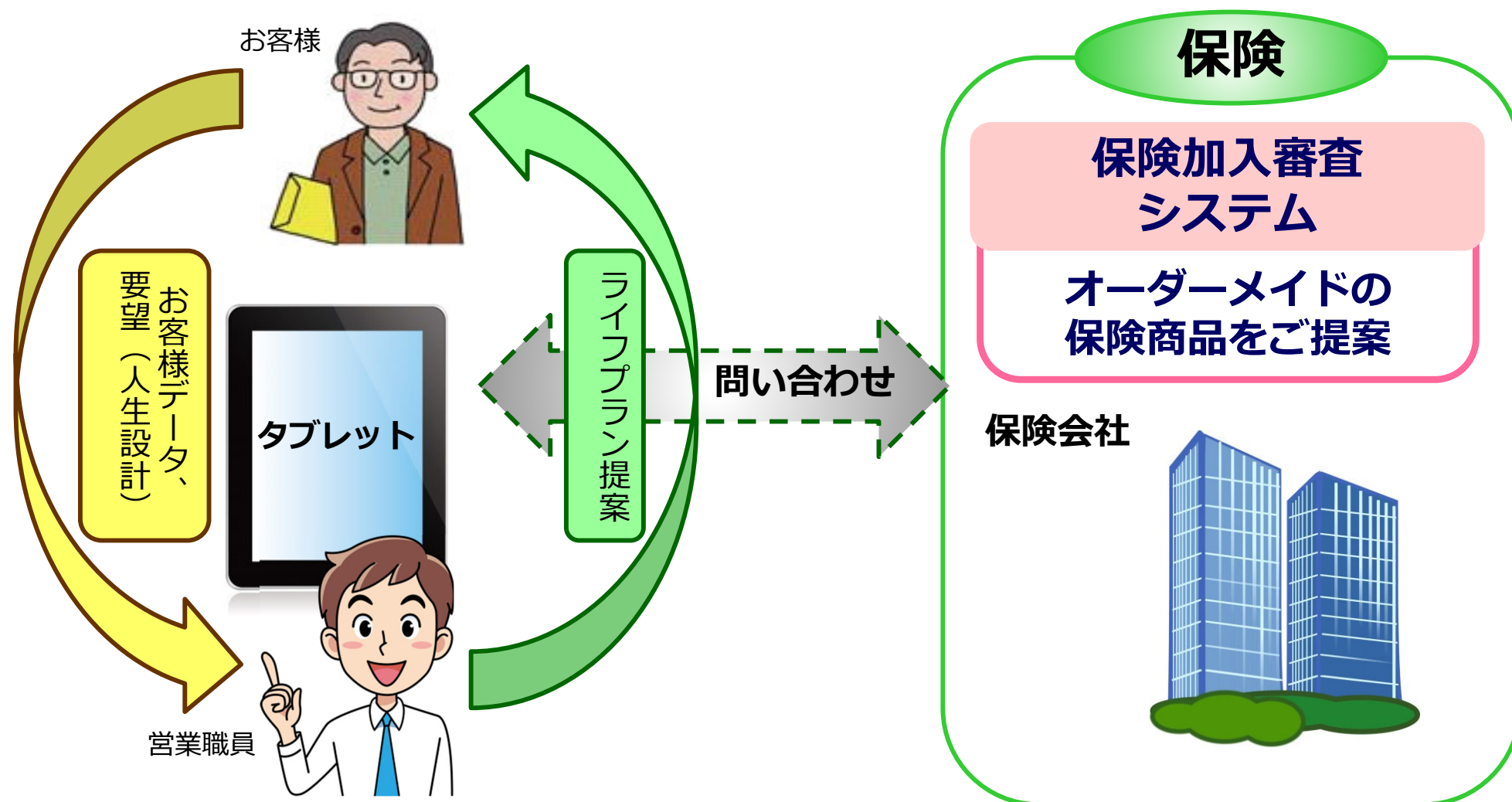
流通



コンビニ
店舗
システム



- **スピーディーに、お客様の人生設計に合ったオーダーメイドの保険商品** が提案できるシステム



- 安全で安心な **キャッシュレス社会** に **貢献** するシステム

**クレジット****不正使用
検知システム****不正使用パターンの
解析**

クレジットカード会社



- 当社が提供するサービスは、
ユーザー企業様の **経営戦略** を **実現** すると共に、
便利で快適な暮らしを望む消費者の、
社会的インフラ となっています

銀行

各種チャネル
接続システム

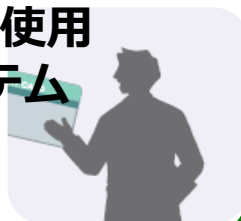
証券

営業チャネル
統合システム

保険

保険加入審査
システム

クレジット

カード不正使用
検知システム

公共

航空系
フライトプラン
システム

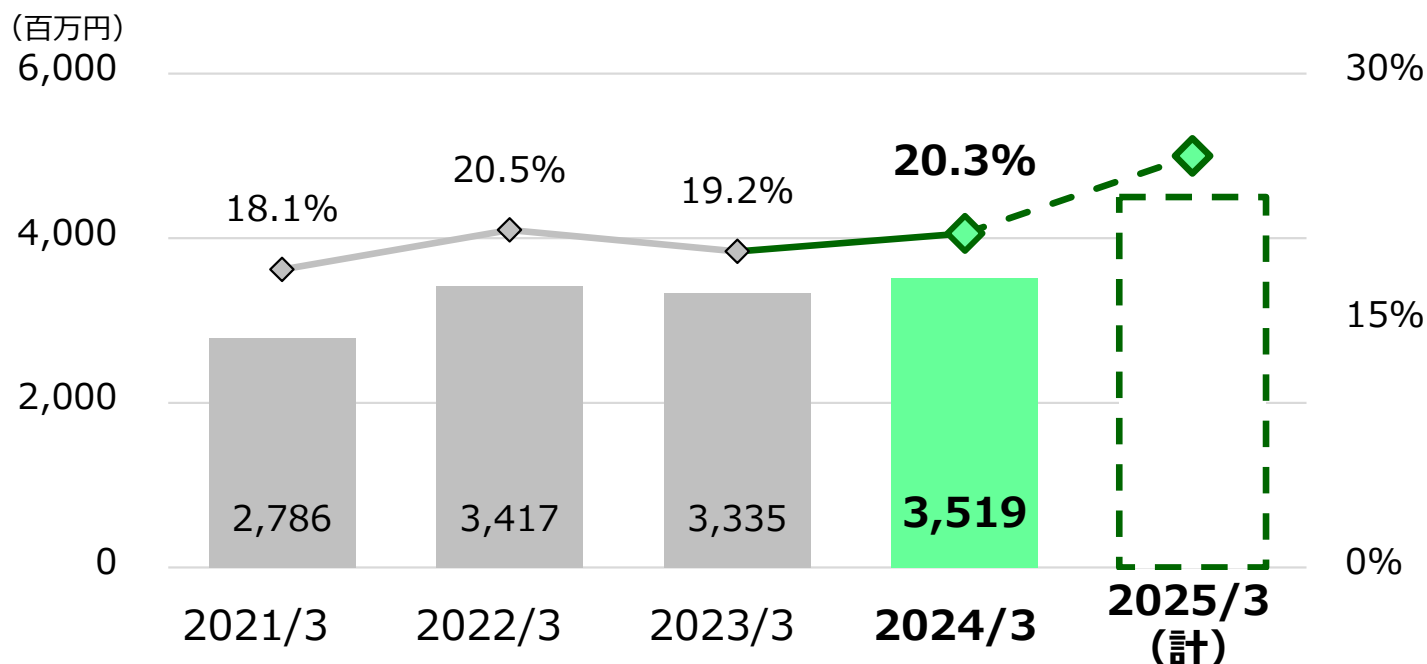
流通

コンビニ
店舗
システム

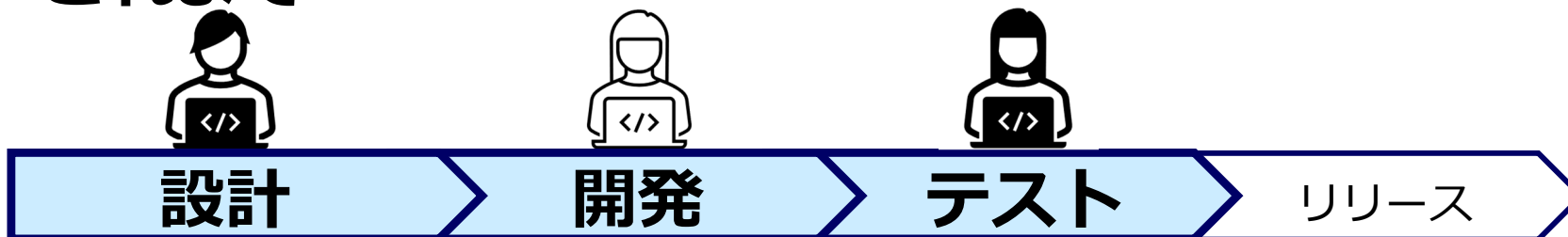
DX（デジタルトランスフォーメーション）

= 企業が**デジタル技術**を活用して、
競争上の優位性を確立すること

✓ DX案件向け売上高及び構成比率の推移



■ これまで



■ 生成AIを活用したシステム開発

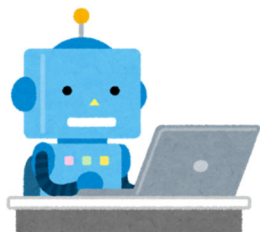


※設計に対応する
生成AIツールが
準備されつつある

- ✓ 開発時間の**短縮**
- ✓ コストの**削減**
- ✓ 品質の**向上**

■ 生成AI（GAI）を活用した『ジシャナビ』（自社サービス）

従来のDX・自動化（RPAなど）



- ✓ 定型業務
- ✓ 人の判断が必要ない
単純作業が対象



生成AIによるDX・自動化

- ✓ 非定型業務
- ✓ 人にしかできない
意思決定・創作活動を支援

ジシャナビ『ジシャナビ』によるDX・業務自動化の一例

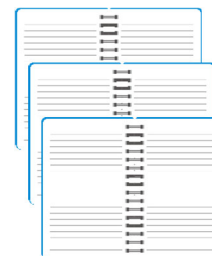
質問者

社内システムに
関する質問社内システムを
理解し回答

生成AI



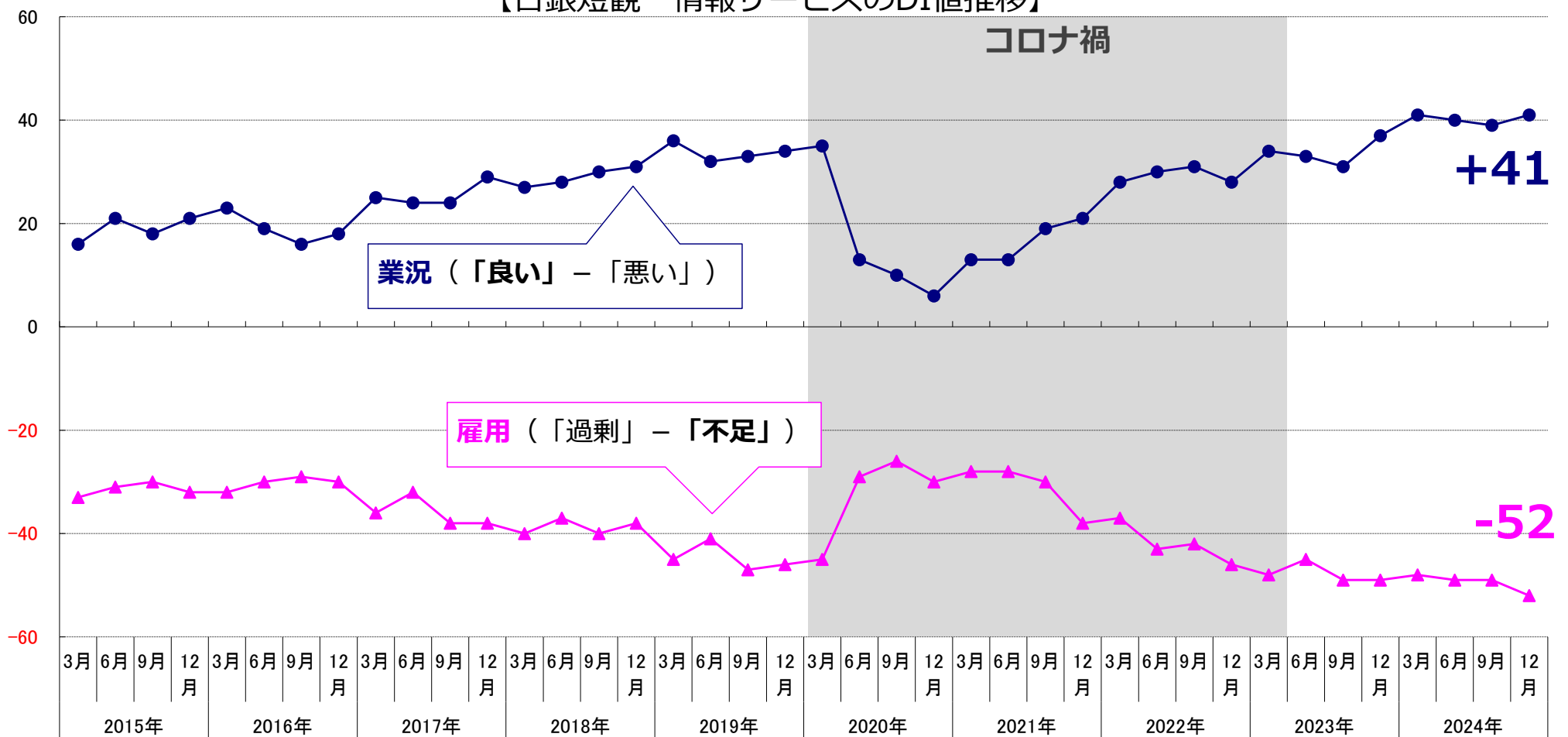
+

お客様固有の情報を
事前学習

- ・ 社内規則
- ・ マニュアル類
- ・ FAQ 等々

- 業況（良い+41）：コロナで急落するも、回復し高水準維持
- 雇用（不足-52）：コロナ禍以降も、技術者の不足の状態が継続

【日銀短観 情報サービスのDI値推移】



(出所) 日本銀行 全国企業短期経済観測調査より当社作成

- **売上高** : 一部の受注予定案件のスケジュール延伸
(0.1%増) 他案件への速やかな移行が難航
- **営業利益** : 社員の給与水準引き上げ、情報化投資など体質強化の
(6.2%減) 先行投資を実施、生産性の向上と売価改善で補えず

(百万円)

	2023年3月期			2024年3月期		
		(構成比)	(前期比)		(構成比)	(前期比)
売上高	17,331	100.0%	+3.9%	17,357	100.0%	+0.1%
売上原価	13,860	80.0%	+3.6%	13,819	79.6%	▲0.3%
売上総利益	3,471	20.0%	+5.0%	3,537	20.4%	+1.9%
販管費	1,638	9.5%	+3.0%	1,818	10.5%	+11.0%
営業利益	1,833	10.6%	+6.8%	1,719	9.9%	▲6.2%
経常利益	1,844	10.6%	+7.2%	1,730	10.0%	▲6.1%
当期純利益	1,294	7.5%	+6.7%	1,184	6.8%	▲8.5%
1株当たり当期純利益	111円27銭	—	—	101円89銭	—	—

- **売上高** : ビジネス領域を拡大した
(2.5%増) 新規プロジェクトの立ち上げに注力
- **営業利益** : 売価改善などの影響により、
(9.5%増) 売上高総利益率が 0.4ポイント向上

(百万円)

	2024年3月期 第3四半期			2025年3月期 第3四半期		
		(構成比)	(前期比)		(構成比)	(前期比)
売上高	13,004	100.0%	▲0.2%	13,326	100.0%	+2.5%
売上原価	10,401	80.0%	▲0.3%	10,607	79.6%	+2.0%
売上総利益	2,603	20.0%	+0.5%	2,720	20.4%	+4.5%
販管費	1,406	10.8%	+13.9%	1,408	10.6%	+0.2%
営業利益	1,197	9.2%	▲11.7%	1,311	9.8%	+9.5%
経常利益	1,202	9.2%	▲12.0%	1,324	9.9%	+10.2%
四半期純利益	821	6.3%	▲12.0%	904	6.8%	+10.2%

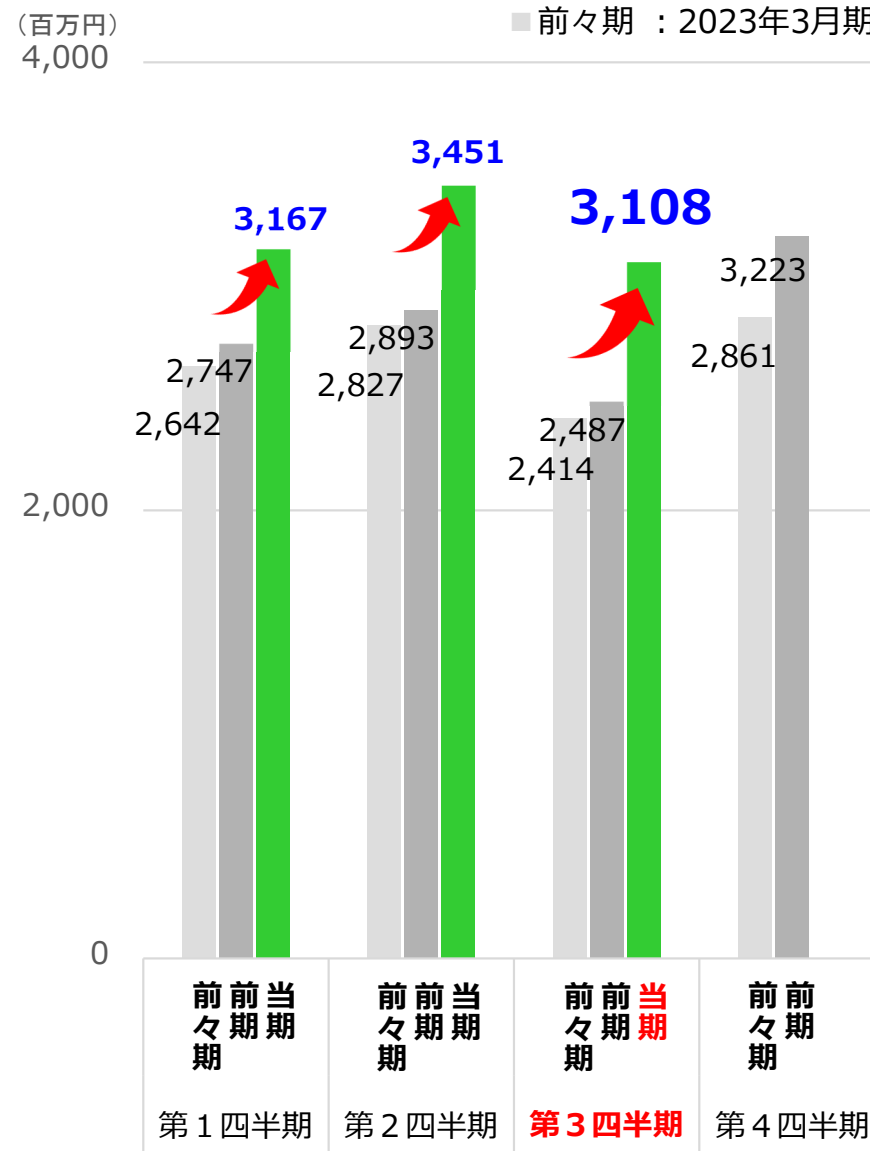
- **受注残高** = 将来の売上見込みを示す指標
 新規プロジェクトが立ち上がり、
SSS（企画、設計・開発）が増加

(百万円)

サービス分野	2023/12末 (構成比)	2024/12末 (構成比)	増減率
(SSS) システム・ソリューションサービス	1,053 (42.3%)	1,331 (42.8%)	+26.4%
(SMS) システム・メンテナンスサービス	1,434 (57.7%)	1,777 (57.2%)	+23.9%
合計	2,487	3,108	+25.0%

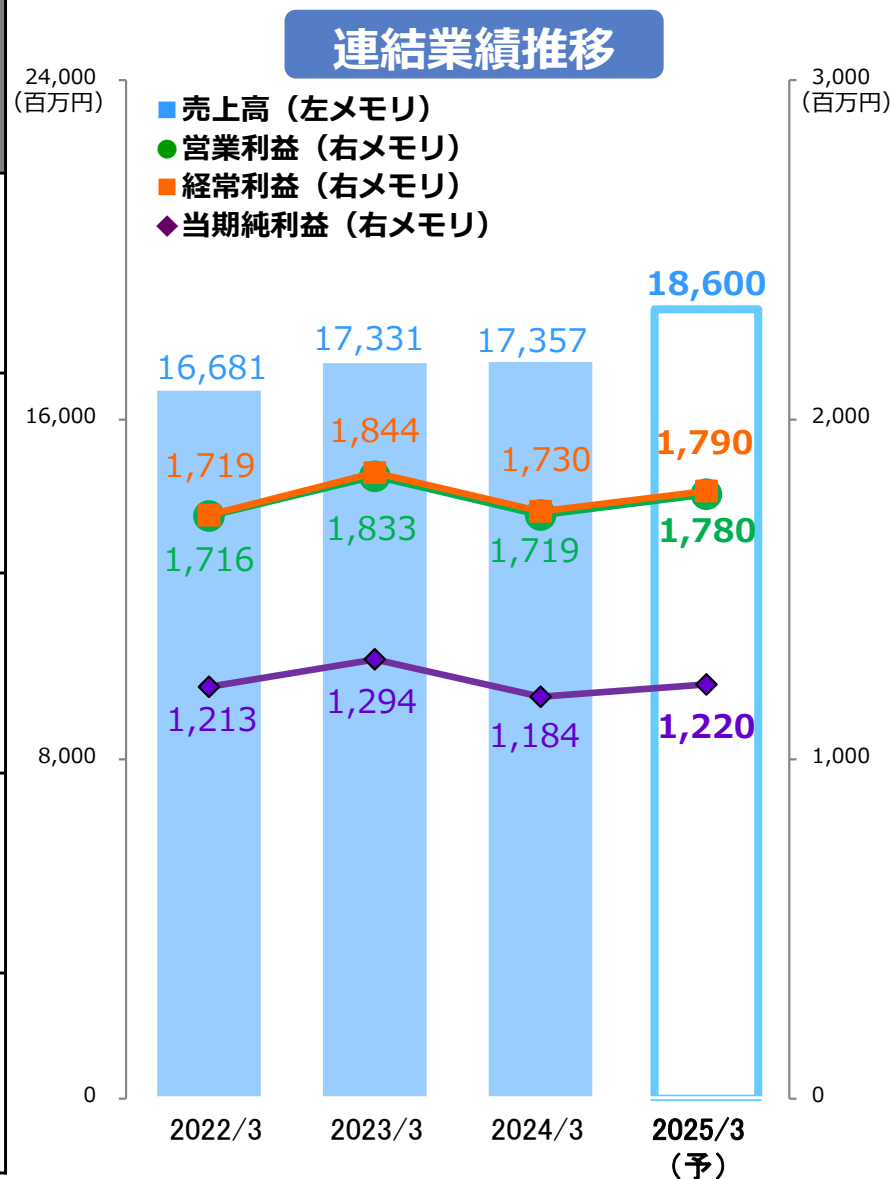
【受注残高の推移】

■ 当期：2025年3月期
 ■ 前期：2024年3月期
 ■ 前々期：2023年3月期



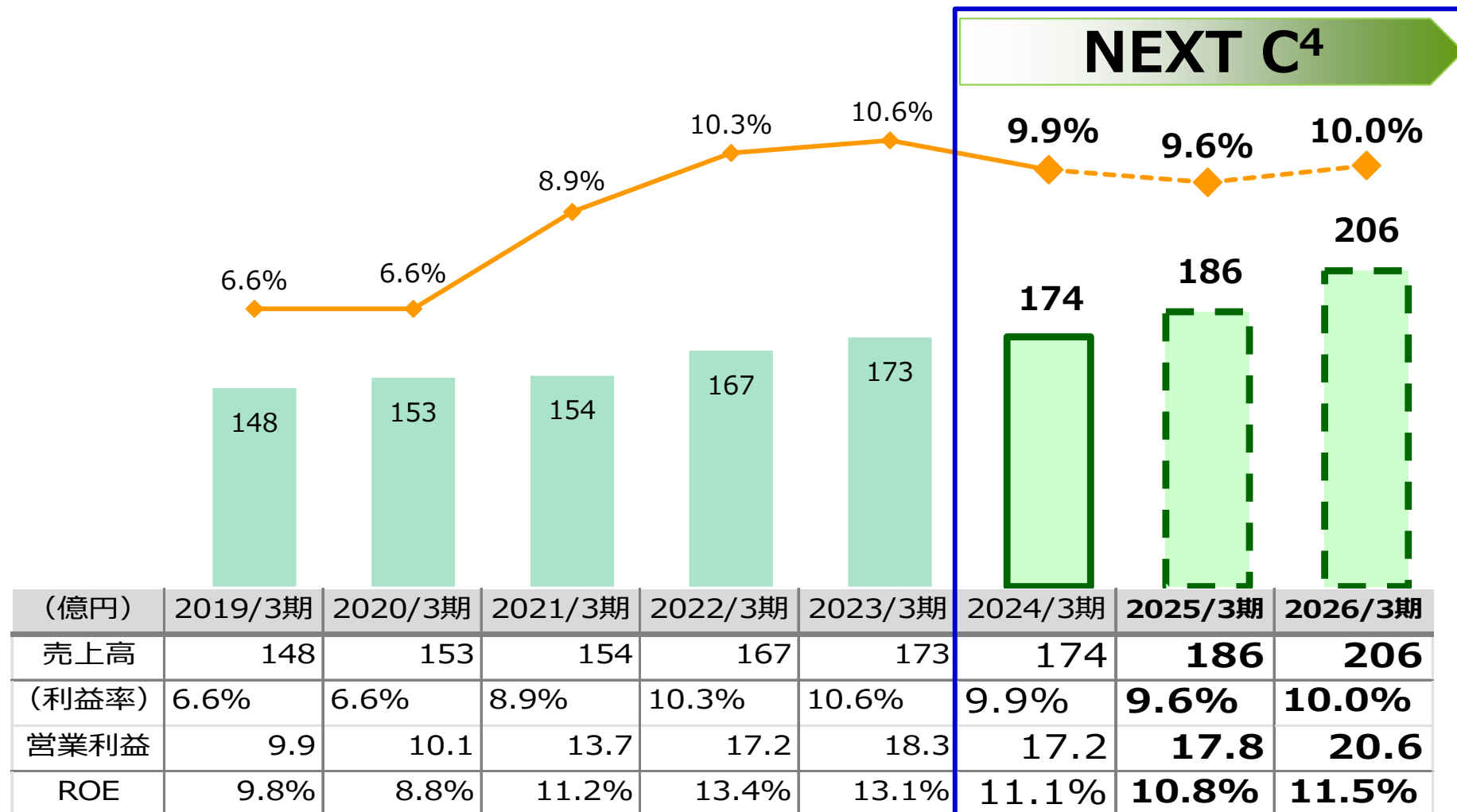
(百万円)

	2024/3期 実績	2025/3期 予想	増減率
売上高	17,357	18,600	+7.2%
営業利益 (利益率)	1,719 (9.9%)	1,780 (9.6%)	+3.5%
経常利益 (利益率)	1,730 (10.0%)	1,790 (9.6%)	+3.4%
当期純利益 (利益率)	1,184 (6.8%)	1,220 (6.6%)	+3.1%
1株当たり 当期純利益	101円89銭	105円32銭	—

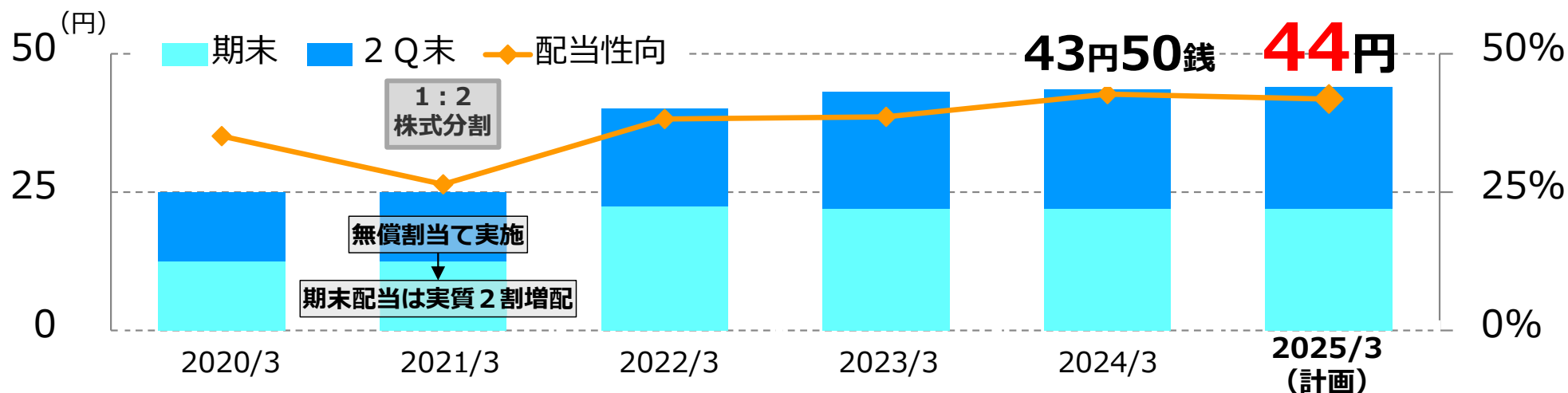


- ① 主力の受託開発事業(コアビジネス)の拡大
⇒ **非金融分野比率／エンドユーザー取引比率**
30%維持
- ② デジタル技術を核としたDX案件の積極的受注
⇒ **DX案件売上高比率**（20% ⇒ **25%**）
- ③ 人的資本への投資を継続実施
⇒ DX技術案件を専門的に取り扱う部門を設置
当該部門にて、
DX技術者 **30%増員**
DX技術系の資格保有数 **90%増**
⇒ 全社施策としてPL人数 **20%増員**
- ④ **開発人員**の増強
- ⑤ 更なる事業拡大に寄与する業務・資本提携やM&Aの遂行

- 売上高 : 200億円超えの到達
- 売上高営業利益率 : 10%台への回帰



- 配当の基本方針：安定的かつ適正な利益還元を継続して実施し、連結配当性向**40%**を目安とする
- 年間配当金：**44円**（**50銭増配**、配当性向**41.8%**）



※当社は、2020年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
 配当金は、株式分割の影響を遡及して調整しております。

- 当社株式への投資魅力を高め、
より多くの皆様に当社株式を保有していただくことを
目的としています

■ 対象となる株主様

毎年3月31日現在の株主名簿に記載又は記録された
当社株式100株（1単位）以上を保有する株主様

■ 株主優待の内容

保有株式数に応じて**社会貢献型QUOカード**※を贈呈

※公益社団法人国土緑化推進機構「緑の募金」への寄付が付されております。



保有株式数		優待内容
100株以上	200株未満	QUOカード 1,000円
200株以上	600株未満	QUOカード 2,000円
600株以上	1,000株未満	QUOカード 3,000円
1,000株以上		QUOカード 4,000円

〔株価の推移〕

2025/2/12
終値

1,365 円

配当利回り

3.22 %

P E R (予想)
(株価収益率)

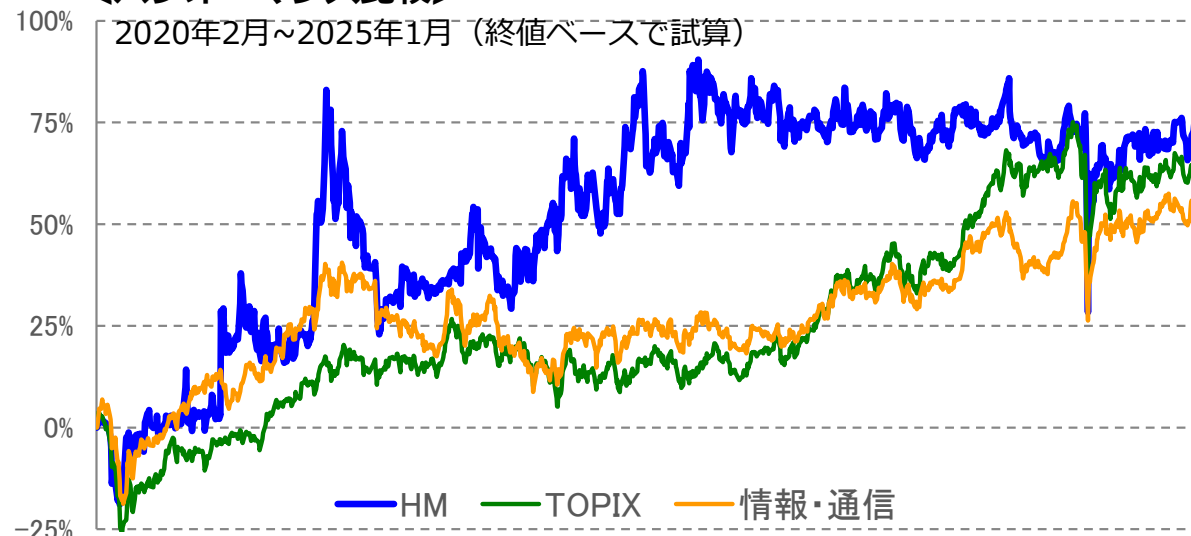
13.0 倍

P B R (実績)
(株価純資産倍率)

1.39 倍

〔ご参考〕

〔パフォーマンス比較〕

E P S (予想)
(1株当たり純利益)

105円32銭

B P S (実績)
(1株当たり純資産)

979円67銭

1株当たり配当金
(年間計画)

44円

時価総額

169億円

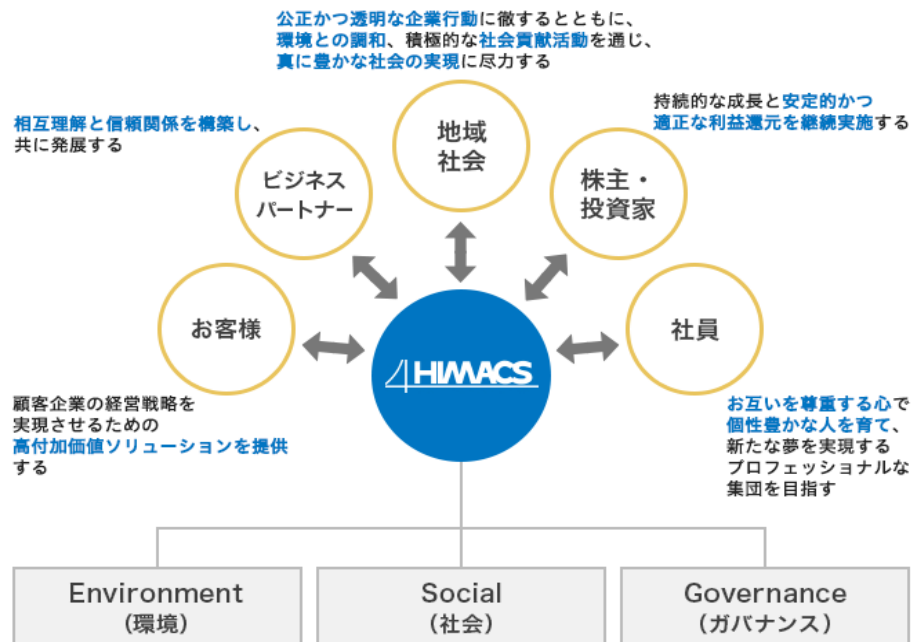
売買単位

100株

※当社は、2020年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を、また、2021年3月1日付で普通株式1株につき0.2株の割合で自己株式の無償割当てを行っております。当社株価の推移は、これらの影響を考慮しております。

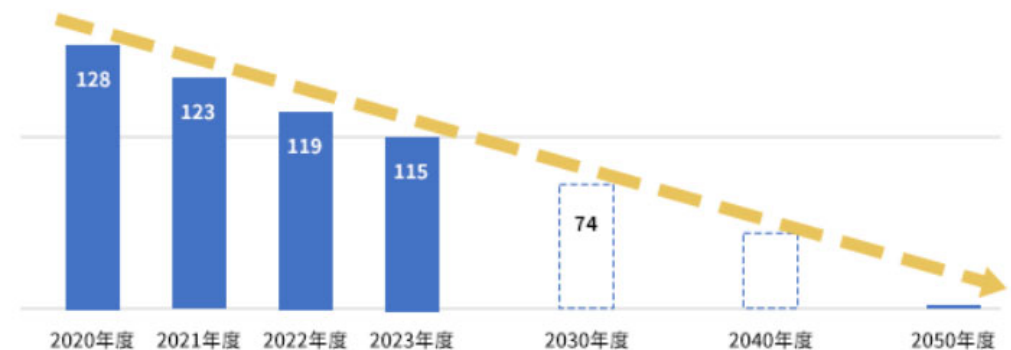
- TCFDに賛同するなど、社会課題への取り組みを推進しております

サステナビリティ



TCFD提言への対応

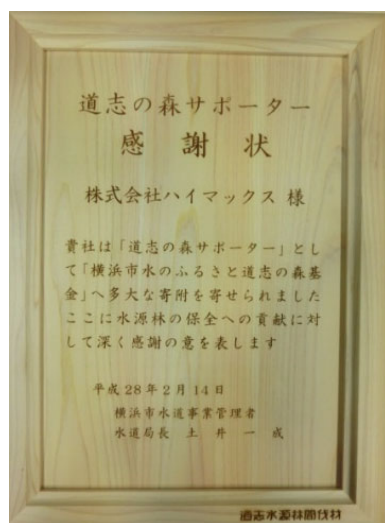
TCFD | TASK FORCE ON
CLIMATE-RELATED
FINANCIAL
DISCLOSURES

Scope1+2排出量及び削減目標 (t-CO₂)

■ 創業の地 横浜 への 社会貢献活動 を行っております

☆ 『横浜市水のふるさと道志の森基金』

道志村の私有林の間伐作業にボランティア参加



☆ 『環境絵日記』



横浜市内の小学生が描いた環境をテーマにした絵日記の優秀作品に対し、『ハイマックス賞』を授与

☆ 『横浜サンプラプロジェクト』

横浜みなとみらい21周辺の清掃活動に参加



☆ 神奈川県 『グリーンボンド』 への投資

神奈川県水防災戦略の事業資金として充当

当社ホームページのご紹介

当社のホームページでは、企業情報や財務情報を積極的に
情報開示しております
当社をよりご理解頂くためにも、ぜひアクセスして下さい

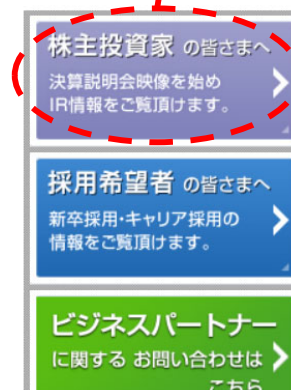


www.himacs.jp



最新の決算情報をはじめ、
IR資料を掲載しております

スマートフォンからでもご覧いただけます



Your best partner.

D X 技術要素を核とし、
実装能力に裏打ちされた**技術力**を
恒常的に提供できる企業

お客様から**信頼され、選ばれる存在**であり続ける

+

**株主・投資家の皆様から信頼され、
選ばれる存在**であり続ける

ご清聴 有難うございました。

【お問合せ先】

メール：ir@himacs.co.jp

T E L：045-201-6655（代）

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。